



かけはし

NALC 東横浜

事務所:横浜市港北区大倉山 2-7-48

シヤトレ大倉山西2F

電話:045(540)7422

FAX :045(883)7619

発行責任者 :荒川竹男

編集:NALC東横浜広報委員会

Email: nalc.higashiyokohama@gmail.com

HPURL :https://nalc-kakehashi.fc2.net/

「ナルク発展5ヶ年計画」 が発表される

ナルク発展5ヶ年計画委員会組織 (案)



東横浜拠点より
戸松副代表
山木運営委員
の二人が推進委員
に登録されました。

【委員公募の締切】
7月31日(木)
各地区担当理事が応募者名を集約して、西村事務局長まで連絡してください。

【この件について問合せ先】
西村事務局長 Mail : nishimura0719@nalc.jp
本田事務局次長 Mail : honda@nalc.jp
電話: 06-6941-5448
Fax : 06-6941-5130



ナルク発展5ヶ年計画委員会組織図

9月～12月の主な会議&行事

- 9月6日(土) ナルク本部の野中会長宅にてのホームパーティー
- 14日(日) 定例会&運営委員会 於 綱島地区センター
- 18日(木) **小さな手作り品作り(10月26日えがおまつりにて販売) 於 事務所**
(③面に参加の呼掛けがあります!)
- 10月4日(土) 赤い羽根街頭募金活動 於: 新横浜駅(同封の別紙参照願います)
- 16日(木) 拡大三役会議 於: 事務所
- 18日(土) 歩こう会 於: 猿島へ (同封の別紙参照願います)
- 21日(火) エリア連絡会議 於: 三田
- 26日(日) えがおまつり 於: 公会堂
- 11月9日(日) 定例会&運営委員会 於: 綱島地区センター
- 12月18日(木) 拡大三役会議 於: 事務所



酷暑の7～8月、皆様、如何お過ごしだったでしょうか?温暖化の影響が、会員の皆様の生活に大きな打撃を与えたのではないのでしょうか?

そして、一時静まったコロナが再び拡大している情報も聞こえて参ります。そんな中、また集中豪雨によって、能登地方などに大きな被害が出ております。どうぞ、会員の皆様もお気を付けてお過ごし下さい。

話は変わりますが、筆者の私事で申し訳ありませんが、生まれは終戦前年の8月4日です。8月は、皆様、ご存じの様に6日広島・9日長崎に原爆が投下された日で、15日が終戦記念日です。そんな意味で毎年、色々と考えさせられます。そんな意図です。そして、今年は、戦後80年の節目の年ですので、より深く考えさせられました。そのひとつに、平和な世の中を少しでも長く続けさせるためにも今の自分に出来ることは何なのかを考え続けることが求められているのではないかと感じています。そして、少しでもナルクの活動がそのことに寄与出来ることを祈って、毎日の活動に邁進したいと思います。

(文責 川島 弘)

編集後記

9月18日(木)13時～16時まで

緊急募集中!

於:大倉山の事務所にて

この「小さな手づくり品」は、原田副代表の呼び掛けでの集まりです。

原田さん 090(8041)9074

10月26日(日)12時～17時迄 港北区公会堂にて

開催されます「えがおまつり」に出品して販売します。

どなたでも参加OKです。

奮ってのご参加を、お待ちしております!!

(9月5日現在の確定参加者は、高橋昌子さんと富田裕子さんのお二人です)



「小さな手づくり品」を一緒に作りませんか?

9月6日(土) 12時～15時まで

本部の野中会長宅(自称・居酒屋のんちゃん)にて

会長を囲む懇親会が開催されました。

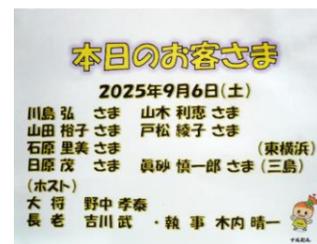
会長は、プロ並みやそれ以上の凄腕を持たれる料理人で、ご自分で串刺しされた焼き鳥には、全員舌を巻いていました。その上、弱者に優しく手を差し伸べられる気遣いの素晴らしい方を会長に迎えられたことは、これからのナルクにとって素晴らしいことだと感じていました。



吉川さんの乾杯の音頭で始まり、皆さんよく呑みよく食しました



最初に、驚いたのは、「来場者名」と「おしながき」でした。



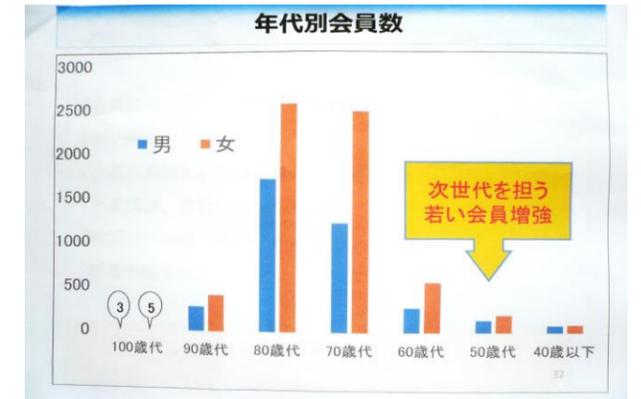
この懇親会は、5月東京・7月川崎・南横浜・8月横浜に続いての開催になり東横浜より5名の会員が参加。「居酒屋のんちゃん」は、野中会長の別宅マンション13階で、テーブルに10名分の椅子が並べられ、会長に出席されました。

野中会長より、「ナルク発展5ヶ年計画」の答申書が提出されました

現在のナルクが抱えている課題について

- 「会員数の減少」「新規加入の鈍化」
- 「若い会員の入会が無い」「会員の高齢化」
- 「拠点代表の高齢化」
- 「拠点代表、役員の担い手不足」
- 「時間預託活動・奉仕活動の鈍化」
- 「財政の健全化」等々

会員拡大 & ナルクの魅力向上



発展5ヶ年計画策定の基本的な考え方

ナルク再生の為に

- ナルク発展プロジェクト「4つの提案」の具現化
- 社会に対する「発信力」の強化
- 「新たな発想による新たな取組」へ挑戦
- シニア世代の横の繋がりに、「老壮青の縦の繋がり」に活動を拡大

創設当時に匹敵する情熱をもってみんなで創り、実行する計画を目指す

- 発展に向けたフェーズチェンジ
会員の減少や拠点の閉鎖を食い止め、減少から増加への流れを実現する
- 発展プロジェクト提言の具現化
一年半議論を重ねた内容の「4つの提言と本部機能の整理と強化」の具現化
- 新たな発想による新たな取組へ挑戦
ナルクに必要な取組・やるべきことは何かを検討し、前向きに取り組む

6つの重点課題

- その1 : 仲間を増やす
- その2 : 会員同士の繋がりを深め会う
- その3 : 信頼できる仲間だからこそ
- その4 : 地域から頼られる
- その5 : 財政の健全化(赤字体質からの脱却)
- その6 : 機能強化

IT・WEB・SNS 推進チームの結成

(ご参考)発展プロジェクト答申

- 提案1 : 仲間を増やすナルク
「新しい仲間づくりへの挑戦」
- 提案2 : 会員のつながりを深め会うナルク
- 提案3 : 信頼できる仲間だからこそナルク
「ナルクあんしん生活支援事業」
- 提案4 : 地域から頼られるナルク
「ナルクだったら何かできるかも？」

5年後の目標とありたい姿

会員数 20000人(現在10000人) 拠点数 100拠点(現在72拠点)

人から感謝されるボランティア活動は、心を豊かにして健康寿命を延ばし、地域との関わりが増え、仲間も増えて生き甲斐を感じるし、出来ることを出来る時に出来る方法で遣ることが、5年後のありたい姿です